



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：

担当者の所属・氏名 消化器内科 高須 綾香

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 消化器内科 高須 綾香

# 当院で十二指腸腫瘍の診断または治療を行った方を対象とした内視鏡診断・治療の検討

## 1.研究の対象

2010年4月から2020年11月に

1. 当院もしくは予防医療センターの上部内視鏡における組織検査で、十二指腸腫瘍(癌・腺腫)の診断がされた方。
2. 当院にて十二指腸腫瘍(癌・腺腫)の内視鏡的治療を行った方。

## 2.研究の目的・方法

表在性非乳頭部十二指腸腫瘍(SNADET)は十二指腸腫瘍の一種ですが、他の消化管腫瘍と比べると稀な疾患といわれてきました。近年、内視鏡機器の進歩に伴い、日常の検診などの上部消化管内視鏡検査でも発見例が増えており、内視鏡による切除を行う報告が増えてきています。しかしながら SNADET 単独のガイドラインはなく、どのように治療をされるべきかに関して、国内外で議論・検討されています。

今回は当院で行っている SNADET の内視鏡診断及び内視鏡治療の現状を把握することとしました。実態把握・考察を行うことで、今後の患者さまへの治療発展や改良へ寄与することができると考えております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

## 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

カルテ番号、年齢、血液検査、既往歴、内服歴、内視鏡検査結果、病理検査結果等